

敷料 R敷料製造フロー

土佐屋リサイクルセンター



①搬入車受入及び計量

県内の伐採工事現場より自然由来の木質系産廃が搬入されます。



②搬入物荷下ろし状況

保管場所にて荷下ろしを行います。



③搬入物選別作業

木質燃料用原材料
(枝木、竹、幹材、伐根材)
敷料用原材料
(幹材、伐根材)
選別を行います。



④集積状況

敷料用チップ素材として集積し
前処理を行います。



⑤前処理

伐根材、大径材などはカッター
にて大割し付着している土、石
を取り除く。

※完全には取り除けない



⑥処理後保管

大割した搬入材は一次保管し水
分調整を行う。





⑦一次破碎状況

小割した素材を破碎機（モロオカMC-4000）スクリーンφ50mmにて一次破碎を行う。



⑧ストックヤードにて一時保管

敷料用一次破碎木質チップ



⑨二次破碎投入状況

一次破碎チップを破碎機（モロオカMC-4000）スクリーンφ30mmにて二次破碎を行う。





⑩二次破碎状況

敷料用二次破碎チップ



⑪防塵対策

防塵対策として散水を行っている。○で囲っている部分



⑫二次破碎チップを振り分け

二次破碎チップを振り分け機（トロンメル）スクリーンφ10 mmにて選別を行う。



オーバーサイズ



オーバーサイズはタイヤショベルにて二次破碎再投入を行う。



⑬ R 敷料搬出状況



R 敷料完成

⑨～⑫の工程



家畜敷料として利用